



平成30年1月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月27日

上場会社名 株式会社 タカショー

上場取引所 東

コード番号 7590 URL <http://takasho.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高岡 伸夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部副本部長 (氏名) 井上 淳

TEL 073-482-4128

四半期報告書提出予定日 平成29年12月4日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年1月期第3四半期の連結業績(平成29年1月21日～平成29年10月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|--------|-----|------|------|------|-------|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年1月期第3四半期 | 13,701 | 2.4 | 579 | 1.7 | 519 | 715.0 | 238 | |
| 29年1月期第3四半期 | 13,382 | 5.5 | 569 | 28.2 | 63 | 91.5 | 26 | |

(注) 包括利益 30年1月期第3四半期 323百万円 (%) 29年1月期第3四半期 404百万円 (%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年1月期第3四半期 | 19.43 | |
| 29年1月期第3四半期 | 2.19 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | |
|-------------|--------|---|-------|---|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年1月期第3四半期 | 18,661 | | 7,570 | | | 40.1 |
| 29年1月期 | 17,470 | | 7,321 | | | 41.4 |

(参考) 自己資本 30年1月期第3四半期 7,485百万円 29年1月期 7,240百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年1月期 | | 0.00 | | 6.00 | 6.00 |
| 30年1月期 | | 0.00 | | | |
| 30年1月期(予想) | | | | 10.00 | 10.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年1月期の連結業績予想(平成29年1月21日～平成30年1月20日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|------|------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 18,010 | 4.6 | 582 | 15.7 | 527 | 63.5 | 270 | 77.5 | 21.99 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 30年1月期3Q | 12,379,814 株 | 29年1月期 | 12,379,814 株 |
| 期末自己株式数 | 30年1月期3Q | 101,362 株 | 29年1月期 | 101,362 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 30年1月期3Q | 12,278,452 株 | 29年1月期3Q | 12,278,452 株 |

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定されており、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想値と異なる結果となる場合があります。業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善等により緩やかな回復基調が継続したものの、米新政権の政策や欧州における政治リスク、アジア諸国の経済動向等、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻くガーデニング業界におきましては、新設住宅着工数は前年よりも減少傾向となっており、震災復興や東京オリンピック開催の影響を受け、全国的に工事を行う作業員が不足していること等から依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中において、当社グループでは、庭は家での暮らしにおける5番目の部屋である「5th ROOM」(フイフスルーム)に基づき、庭からできる省エネ、節電、安全をテーマとした「SMART LIVING GARDEN」(スマートリビングガーデン)や家族が笑顔で健康になる庭をテーマとした「ガーデンセラピー」等、自然や季節を楽しむ心地良い庭での暮らしを目的とする新商品の拡充、ならびに4月1日には大阪ショールーム(大阪府箕面市)を新設し、さらに、今後のガーデン・ライフスタイルを提案する自社展示会TGEF2017(タカショーガーデン&エクステリアフェア2017)を開催する等、販売活動の強化を図りました。また、より快適な空間を演出する『GEMS®』(Garden Energy Management System)の第一弾として電気工事士資格がなくても施工ができるローボルトシステムに接続が可能なカメラ『LEDIUS Cam(レディアスカム)』を発売し、ガーデン・ライフスタイルにIoTテクノロジーを提案し、さまざまな視点から、ガーデンで過ごすライフスタイル、自然に寄り添う暮らし方などの情報を発信する専門のWebプラットフォーム『Garden Story』を10月2日に開設することでガーデン・エクステリア市場拡大の強化を図りました。

国内の売上高につきまして、ホームユース部門では為替リスクの低減を目的に、一部の海外生産品において三国間取引していたものを当事者会社間の直接取引に変更したことにより減少したものの、プロユース部門ではアルミ製人工木「エバーアートウッド」を用いたエクステリア商品等の販売が順調に推移いたしました。さらに、木、石、塗り壁、和風など様々な天然素材を再現したアルミ複合板「エバーアートボード」ならびに夜の庭を演出するローボルト(12ボルト・24ボルト)LEDライト等の照明機器の販売が順調に推移した結果、売上高は前年同四半期と比べて増加いたしました。

海外展開におきましては、商品の供給元を当社中国製造子会社に集約し原価コスト削減、生産性の向上を図るなか、販売子会社において大型ホームセンターとの新規口座開設や定番商品の投入、また為替リスクの低減を目的とした当事者会社間による直接取引への変更等の結果、売上高は前年同四半期と比べて増加いたしました。

また、当社のさらなる企業価値向上を目的に、平成29年10月19日に、東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)から、東京証券取引所市場第二部へ市場変更いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は13,701,283千円(前年同四半期比2.4%増)と増収となりました。利益面においては、販売費及び一般管理費が全体的にはほぼ前年並みに推移したものの販売力および製造量増加に向けた人材の採用による人件費が増加する中、原価率の低減により営業利益は579,542千円(前年同四半期比1.7%増)となりました。また、営業外費用において、為替の影響により為替差損を計上したものの前年同四半期よりは抑えられたことから、経常利益は519,473千円(前年同四半期比715.0%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は238,543千円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失26,940千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は18,661,340千円(前連結会計年度末と比べ1,190,723千円増)となりました。

流動資産においては、売上高の増加に伴い受取手形及び売掛金が3,220,369千円(前連結会計年度末と比べ568,717千円増)、また自社生産品の販売への集約を進めるにおいて商品及び製品が3,606,308千円(前連結会計年度末と比べ252,677千円増)となりました。

固定資産においては、大阪ショールームの新設や中国製造子会社の工場を増築したことから建物及び構築物が3,199,608千円(前連結会計年度末と比べ94,081千円増)となったものの、無形固定資産の減価償却が進んだことから433,774千円(前連結会計年度末と比べ114,843千円減)、繰延税金資産が5,790千円(前連結会計年度末と比べ104,670千円減)となりました。

流動負債においては、売上高が順調に推移したことから仕入高が増加し支払手形及び買掛金が4,024,216千円(前連結会計年度末と比べ958,292千円増)となりました。

固定負債においては、借入金の返済が進んだことにより長期借入金が488,499千円(前連結会計年度末と比べ177,165

千円減)となりました。

純資産においては、利益剰余金の増加等により7,570,796千円(前連結会計年度末と比べ249,407千円増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、平成29年3月3日に発表いたしました業績予想に修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年1月20日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成29年10月20日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,149,869 | 2,535,652 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,651,651 | 3,220,369 |
| 電子記録債権 | 691,301 | 622,737 |
| 商品及び製品 | 3,353,631 | 3,606,308 |
| 仕掛品 | 238,476 | 268,889 |
| 原材料及び貯蔵品 | 801,932 | 974,905 |
| 繰延税金資産 | 155,126 | 220,787 |
| その他 | 1,145,163 | 904,722 |
| 貸倒引当金 | △97,957 | △99,496 |
| 流動資産合計 | 11,089,195 | 12,254,876 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 3,105,527 | 3,199,608 |
| 土地 | 973,182 | 973,182 |
| 建設仮勘定 | 122,065 | 83,833 |
| その他(純額) | 500,480 | 545,349 |
| 有形固定資産合計 | 4,701,255 | 4,801,974 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 43,337 | 10,919 |
| その他 | 505,280 | 422,855 |
| 無形固定資産合計 | 548,618 | 433,774 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 163,901 | 196,732 |
| 繰延税金資産 | 110,461 | 5,790 |
| その他 | 880,579 | 992,069 |
| 貸倒引当金 | △23,394 | △23,876 |
| 投資その他の資産合計 | 1,131,548 | 1,170,715 |
| 固定資産合計 | 6,381,421 | 6,406,464 |
| 資産合計 | 17,470,617 | 18,661,340 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年1月20日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成29年10月20日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 3,065,924 | 4,024,216 |
| 短期借入金 | 4,272,700 | 4,702,068 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 616,610 | 387,710 |
| 未払法人税等 | 214,741 | 98,615 |
| 賞与引当金 | 64,885 | 161,190 |
| その他 | 1,019,083 | 914,509 |
| 流動負債合計 | 9,253,945 | 10,288,309 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 665,665 | 488,499 |
| 退職給付に係る負債 | 2,772 | 3,128 |
| 資産除去債務 | 148,451 | 165,356 |
| その他 | 78,394 | 145,249 |
| 固定負債合計 | 895,283 | 802,234 |
| 負債合計 | 10,149,228 | 11,090,544 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,307,776 | 1,307,776 |
| 資本剰余金 | 1,348,930 | 1,348,930 |
| 利益剰余金 | 4,192,753 | 4,357,626 |
| 自己株式 | △26,468 | △26,468 |
| 株主資本合計 | 6,822,992 | 6,987,865 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 59,802 | 82,524 |
| 繰延ヘッジ損益 | 116,289 | 11,944 |
| 為替換算調整勘定 | 243,661 | 337,358 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △2,723 | 65,450 |
| その他の包括利益累計額合計 | 417,029 | 497,277 |
| 非支配株主持分 | 81,366 | 85,653 |
| 純資産合計 | 7,321,388 | 7,570,796 |
| 負債純資産合計 | 17,470,617 | 18,661,340 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月21日 至平成28年10月20日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月21日 至平成29年10月20日) |
|---|---|---|
| 売上高 | 13,382,933 | 13,701,283 |
| 売上原価 | 7,770,187 | 7,710,530 |
| 売上総利益 | 5,612,746 | 5,990,752 |
| 販売費及び一般管理費 | 5,043,000 | 5,411,210 |
| 営業利益 | 569,745 | 579,542 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 6,806 | 4,088 |
| 受取配当金 | 1,715 | 1,819 |
| 受取手数料 | 46,023 | 33,465 |
| その他 | 31,003 | 21,193 |
| 営業外収益合計 | 85,548 | 60,567 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 39,348 | 37,502 |
| 売上割引 | 24,793 | 26,084 |
| 為替差損 | 504,318 | 41,955 |
| コミットメントフィー | 12,546 | 7,687 |
| その他 | 10,551 | 7,405 |
| 営業外費用合計 | 591,558 | 120,635 |
| 経常利益 | 63,735 | 519,473 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1,541 | - |
| 特別利益合計 | 1,541 | - |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 69 | 1,223 |
| 固定資産除却損 | 270 | 1,066 |
| 減損損失 | 4,774 | 2,134 |
| 特別損失合計 | 5,114 | 4,425 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 60,162 | 515,048 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 250,618 | 222,547 |
| 法人税等調整額 | △167,059 | 50,662 |
| 法人税等合計 | 83,558 | 273,210 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △23,395 | 241,838 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 3,544 | 3,294 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △26,940 | 238,543 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月21日 至平成28年10月20日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月21日 至平成29年10月20日) |
|-------------------|---|---|
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △23,395 | 241,838 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 25,944 | 22,721 |
| 繰延ヘッジ損益 | 20,776 | △104,344 |
| 為替換算調整勘定 | △394,799 | 94,688 |
| 退職給付に係る調整額 | △33,396 | 68,174 |
| その他の包括利益合計 | △381,474 | 81,240 |
| 四半期包括利益 | △404,870 | 323,078 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △393,605 | 318,792 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △11,265 | 4,286 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。